

次回予告

学習開発技術講座

「教える」から
「学ぶ」への自己変革

講座を
つくりながら
学ぶ

2. 学習開発の改善と改革

12/22 日曜 10:00-17:00

※1 第2回目に参加する前に取り組んでいただきたい課題（事前学習）：

2-1 学びの場と学習者の変容 のテキストの表紙に掲載されている課題

（一般人が「仮想博物館」で微生物の素晴らしさを学ぶための仕組みを考える）

関連する公開テキストのタイトル	課題
2-1 学びの場と学習者の変容 1-2 メタファによる変革（再）	学習者にとって専門外の内容を主体的に学ぶということはどのようなことでしょうか。そのイメージを図やメタファを使いながら他の人と共有できる形に表現しましょう。
2-2 イメージによる自己改革 4-1 教えるための目標と学習目標 2-3 学習開発者の成長と学習者の変容	指導者がその場にいなくても学ぶことができるような教材をつくり、実際に学ぶ様子を観察しましょう。 ※ 動画等で記録をとりましょう。（※2）
第3回目（1/11）のための事前課題： ※2 第2回目に開発した教材を使って学ぶ様子を再び観察し、記録おこしをしましょう。	

*第3回目 1/11 実態からの設計（学習内容と学習環境）

- ・ 起こした記録を活用しながら **MACETO** モデルの変数をつくります。
- ・ そしてとくに **C**（学習内容）、**T**（学習用具）、**E**（学習環境）の変数に注目しながら、講師の役割や集合学習の在り方を考えます。

*第4回目 2/1 実態からの設計（成果と活動）

*第5回目 2/15 学習成果の発表と主体的学習の今後

★ 学ぶ順番や内容は状況をみて変更する可能性があります。